

酒類・食品 & News 解説

週刊

令和6年8月9日(金曜日) 第3408号
 (昭和42年7月10日第3種郵便物認可)
 毎週金曜日 発行 編集発行人 石母田 健
 購読料 6ヵ月 14,300円(税込み)
 振替番号 東京4-71739
 発行所 株式会社日刊経済通信社
 本社/東京都中央区日本橋小伝馬町10番11号 日本橋府川ビル9階
 ☎03(5847)6611(代) FAX 03(5847)6600
 名古屋支局☎052(253)6924 大阪支局☎06(6353)1791
<http://www.nikkankeizai.co.jp/>

冷凍麺、家庭用はラーメン続伸・焼そば3割増

業務用も外食・事業所給食需要で好調継続



市販用は11億2831万1000食(55.8%、5.1%減)。内訳は「うどん」6億8665万2000食(60.9%、2.1%減)、「パスタ」2億640万食(17.4%、同0.1%増)、「焼そば」3798万4000食(4.2%、14%増)。「うどん」の素材麺が2年連続増加し20年に次ぐ食数となったほか、「中華麺」も18年以降最多に。

日本冷凍めん協会が発表した23年度(1~12月)の冷凍めん生産食数は、20億2426万食(前年比1%増)と2年連続で20億食を突破、コロナ禍で急拡大した20年を上回って過去最高を更新した。カテゴリー別では、「うどん」(構成比56.2%、前年比3%増)が11億3728万6000食、「中華めん」3億5226万7000食(同17.4%、同0.1%増)、「パスタ」2億640万食(10.2%、5%減)、「日本そば」1億9357万食(9.6%、4%減)、「焼そば」6145万9000食(3%、13.3%増)。

業務用は8億9594万8000食(同44.2%、同9.9%増)。内訳は「うどん」4億5063万3000食(50.3%、12.1%増)、「中華めん」2億1787万7000食(24.3%、16%増)、「日本そば」1億3281万9000食(14.8%、0.4%増)、「パスタ」5623万3000食(6.3%、4.1%減)、「焼そば」3798万4000食(4.2%、14%増)。「うどん」の素材麺が2年連続増加し20年に次ぐ食数となったほか、「中華麺」も18年以降最多に。

日本冷凍めん協会が発表した23年度(1~12月)の冷凍めん生産食数は、20億2426万食(前年比1%増)と2年連続で20億食を突破したが、価格改定効果で金額が伸長した。家庭用冷凍麺市場の中でも、ラーメン2ケタ増、焼そば3割増で市場をけん引。業務用・家庭用ともに24年市場も順調な成長が期待できそうだ。

主な内容

- 23年度冷凍麺市場 12面
 - リードオンテキーラ販売 10面
 - マルガリータ秋冬新商品 7面
 - ニッスイ秋冬新商品123面
 - 国分社「だし麺」 3面
 - JAPANDROP 30日開催 45面
 - トップアサヒ松山社長1415面
 - 直撃ビール松山社長1415面
 - ◎原料商品情報 89面
- ※次号16日付は休刊とさせていただきます。

1%減)、「パスタ」1億5016万7000食(13.3%、5.4%減)、「中華めん」1億3439万食(11.9%、18.1%減)、「日本そば」6074万9000食(13.3%、12.4%減)、「焼そば」2347万5000食(2.1%、12.2%増)。「焼そば」が18年以降最多に。

また、工場出荷額は1332億3000万円(16%増)、うち業務用は442億7000万円(3.1%増)、市販用は889億6000万円(23.7%増)。

【業務用】本紙調べによる23年業務用冷凍麺市場は645億円、対前年比12.2%増。各社とも外食・事業所給食の回復で伸長。直近6月まで前年比2ケタ増で推移しており、各カテゴリーとも好調。レジャー関係の需要も増加し物菜系も堅調。「うどん」「そば」は素材麺が上昇傾向だが、物価高騰のあおりを受けて付加価値型商品は苦戦傾向。「中華麺」は、即席麺メーカーによるスープと合わせたメニュー提案、近年人気のませ麺専用中華麺の拡売が奏功し2ケタ伸長。焼そば類に關しても、特に調理済み焼そばが近年拡大中の物菜市場や、外食・イベント・行楽需要からの引き合いが高まり伸長しているようだ。

人流回復したものの外食・ホテル関係では人手不足が続いており、オペレーション簡略化のための流水解凍タイプの需要も増加。また、「自販機レストラン」と呼ばれる冷凍自販機の設置も増えており、調理麺も伸長するものとみられる。

商談会・展示会も再開し市場は活発化。コロナ前より顧客ニーズはさらに多様化しており、各ニーズへの迅速かつ的確な対応が各社のテーマとなりそうだ。

(2面に続く)



ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。お酒は楽しく適量で。妊娠中・授乳期の飲酒はやめましょう。のんだあとはリサイクル。キリンビール株式会社